



1 (左から) 飯沼さん、佐藤さん、高橋町長 2 今年販売の桃箱には楽天イーグルスのスポンサーを記念したシールが貼られています 3 香り高い町産桃「あかつき」

香り高い上質な桃 27年連続して献上桃に決定

桑折町産の桃が、今年も皇室に献上されることになりました。皇室への献上は、平成6年から始まり、今年で27回目。東日本大震災や原発事故、そして、新型コロナウイルス感染症拡大後も、一度も途切れることなく続いています。

「献上桃決定通知交付式」が7月15日、役場で行われました。高

橋宣博町長立ち会いのもと、県北農林事務所の飯沼隆宏所長から「Aふくしま未来の佐藤廣武理事へ、決定通知が交付されました。高橋町長は桃農家や生産関係者らに敬意を表し、「今年新しい選果機を導入した。今年も献上桃の産地としてパワーアップするべく、町の体制も整えた」と話しました。

農業委員会委員・農地利用最適化推進委員

農業委員	推進委員	担当区域
古川 清	井浦 成晴	桑折
蓬田 浩幸◎	関根 辰雄◎	松原・成田
氏家 浩◎	浅野 隆良	松原・成田
浅野 国英	佐藤 正幸◎	万正寺・平沢
朽木 泰男	亀岡 範彦◎	伊達崎・下郡
高橋 貢◎	石幡 茂	伊達崎・下郡
佐藤 親	岡崎 明	上郡
小野 策七	横山 正春◎	南半田
佐藤 徳雄	早田 與喜治◎	北半田
浅尾 日出夫	渡辺 政一	谷地

農業委員会各委員が任命 地域農業の発展に尽力

任期満了に伴い、7月20日に町長から10人の農業委員が任命され、会長に浅尾日出夫さん、会長職務代理者に佐藤徳雄さんが互選されました。

また、農地利用の最適化に取り組む体制を

強化するため、10人の農地利用最適化推進委員が農業委員会から委嘱されました。

令和5年7月の任期まで、左記の体制で、地域農業の発展と振興に向けて取り組んでいきます。



今回新任となった農業委員と推進委員の皆さん(表中◎印)



1 楽天イーグルスの球団WEBサイトに町の広告バナーが掲載 2 JR仙石線に7月16日から22日まで桑折町の中吊り広告が登場 3 楽天イーグルスを応援するオリジナル缶バッジも作成中

楽天イーグルスオフィシャルスポンサー事業 仙台圏域に桑折町の魅力をPR

町は、プロ野球楽天イーグルスのオフィシャルスポンサーとして、7月から仙台圏域在住の皆さんに町の魅力をPRしています。

球団WEBサイトに町の特設ホームページの広告バナーを掲載したり、球団直営ラジオ局「Rakuten FM TOHOKU」で町産桃をPRするCM放送を流したりしています。また、町のSNS

では、「#おいしEこおり」のハッシュタグをつけて投稿してくれた人の中から抽選で「楽天イーグルス選手直筆サイン入りグッズ」が当たるプレゼント企画を行っています。(詳細はQRコード先参照)。

今後は、町と球団ロゴマークとのコラボ品を制作するなど、さらに多くの人に町をPRしていく予定です。



高橋縫製(有)親睦会より 幼稚園児に夏用マスク贈呈

連日関東圏を中心に、若年層の新型コロナウイルス感染症が拡大する中、高橋縫製(有)親睦会が7月17日、醸芳幼稚園で、園児に夏用マスクを250枚寄附しました。

高橋縫製(有)の高橋幸子代表取締役社長が「夏でも涼しく、楽しく過ごせるように、軽くてかわいい柄が描かれたマスクを作りました。



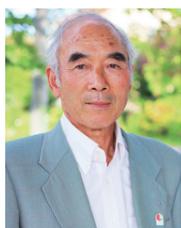
1 マスクを受け取る代表園児と高橋縫製(有)親睦会の皆さん 2 お礼にホッピーの絵を贈りました 3 大小2サイズ展開で、かわいらしい柄が描かれた冷感生地夏用マスク

た。コロナに負けず、みんなで仲良く使ってくださいね」と話し、代表園児の半沢友誠さんと佐藤蒼ちゃんに手渡しました。

代表して、年長のくじら組が「毎日マスクをつけて、コロナに負けないように頑張ります」とお礼の言葉を述べ、みんなで描いた絵と歌をプレゼントしました。

voice

農地利用の最適化を目指して



農業委員会 会長 浅尾 日出夫さん

農業委員会の役割は、農地法などに基づく許認可だけでなく、農地などの利用の最適化の推進業務が強化され、積極的に取り組んでいくことが制度として位置づけられています。農家の高齢化や担い手不足、遊休農地の増加など、農業を取り巻く環境は年々厳しくなっていますが、「担い手への農地集積・集約化」「耕作放棄地の発生防止・解消」「新規参入の促進」について、両委員が連携して取り組んでいきます。